

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事を楽しむ事の出来る支援では、ホームでこだわっている食材や季節に合わせたメニューを当たり前としており、外部への発信や家族へ伝える機会がなかった。	安全安心、旬の食材を内外へ知ってもらう機会を作る。	運営推進会議の中で、メニューや写真で知ってもらうようにする。利用しておられるご家族へもお便りなどを通じて、どの様な食事を提供しているかを知って頂くようにしていきたい。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取組みとして、生活や暮らし、又支えるスタッフのケアを知って頂く機会や発想がなかった。	利用者さんの生活・暮らしを支えている、スタッフケアを知ってもらう様にする。	運営推進会議の中で、利用者さんの食事、排泄、入浴など一連の暮らし、支援を知って頂き、推進委員の方達の意見をもらい、ケアに生かしていくようにする。	12ヶ月
3	10	運営に関する利用者、家族などの意見の反映に繋がる取組みの工夫が今までは、面会時などで行っていたが、面会を控えてもらう様になってから特に必要性を感じている。	広報誌を通して生活や暮らしを知って頂く。	以前は毎月行っていたが、広報誌作成がスタッフの負担にならない様取り組んでいく。また、ご家族のニーズを取り入れながら、運営や暮らしへの意見が言い易い様に工夫していきたい。	12ヶ月
4	67	利用者はサービスにおおむね満足していると思っているが利用者の1/3くらいと感じている。	スタッフから見て、利用者の満足が出来るようなケアを提供する。	1/3くらいと感じた意見からスタッフミーティングを行い、改善できる箇所は改善し、スタッフから見た利用者さんの満足の向上に努めていきたい。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。